

認知症の人を支える家族のつどい「ひだまり」

令和7年5月15日（木）

知っておきたい認知症

～精神科医のお話～

香川県依存症治療拠点機関

（アルコール健康障害・薬物依存症・ギャンブル等依存症）



海のみえる
SANKO HOSPITAL

三光病院

・ 認知症疾患医療センター
センター長

海 野 順

本日の内容

- 1 主な認知症の症状と治療
- 2 認知症の予防
- 3 アルコールの影響

本日の内容

1 主な認知症の症状と治療

2 認知症の予防

3 アルコールの影響

認知症診断の内訳



海のみえる
SANKO HOSPITAL

医療法人社団 光風会

三光病院

その他の認知症(n=16)

- 外傷性脳損傷 n=6
- NPH n=3
- FTD n=2
- PSP n=1
- 脳膿瘍 n=1
- 脳腫瘍 n=1
- アルコール依存症 n=1
- 低酸素脳症 n=1



その他
1.7%(n=16)

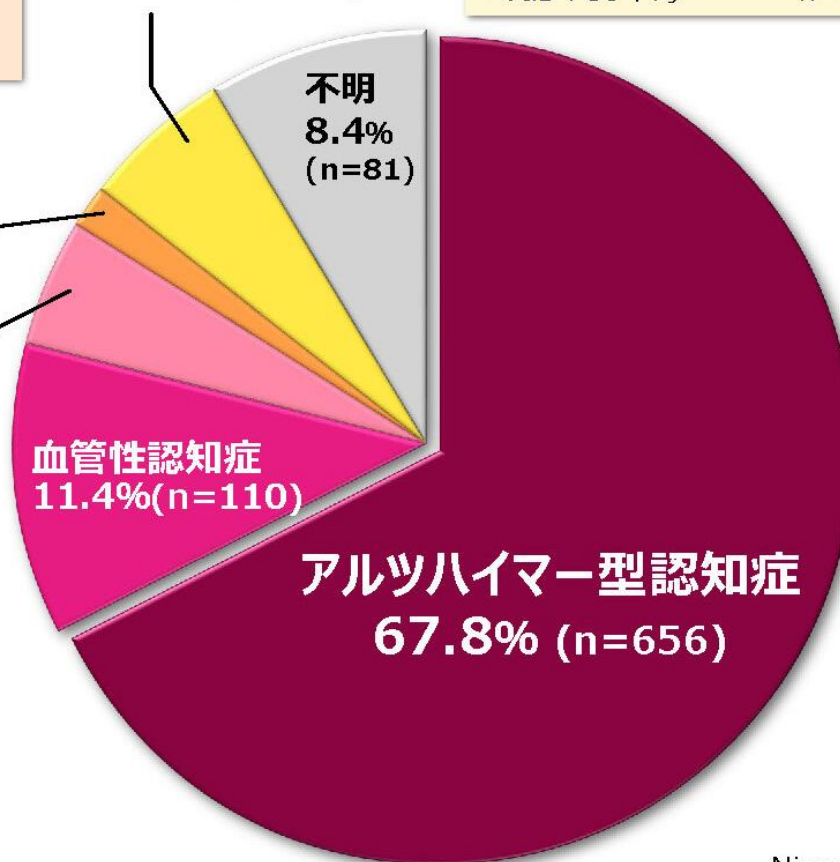
レビー小体型認知症
4.8%(n=46)

混合型
6.0%(n=58)



混合型(n=58)

- AD+Vad n=46
- AD+DLB n=4
- AD+NPH n=5
- AD+VaD+NPH n=1
- VaD+DLB n=1
- VaD+CO中毒 n=1



認知症の診断基準（DSM-5）

- A **1つ以上の認知領域**（複雑性注意、実行機能、学習および記憶、言語、知覚-運動、社会的認知）が以前の機能レベルから低下している。
- B **認知機能の低下が日常生活に支障を与える。**
- C 認知機能の低下はせん妄のときのみに現れるものではない。
- D 他の精神疾患（うつ病や統合失調症等）が否定できる。

アルツハイマー型認知症

うつ病とアルツハイマー型認知症



海のみえる
SANKO HOSPITAL

医療法人社団 光風会

三光病院

	うつ病	アルツハイマー型認知症
発 症	週か月単位、何らかの契機	緩徐
ものの忘れの 訴え方	強調する	自覚がない、 自覚あっても生活に支障ない
答え方	否定的答え（わからない）	つじつまをあわせる
思考内容	自責的、自罰的	他罰的
失見当	軽い割にADL障害強い	ADLの障害と一致
記憶障害	軽い割にADL障害強い 最近の記憶と昔の記憶に 差がない	ADLの障害と一致 最近の記憶が主体
日内変動	あり	乏しい

うつ病と認知症の関係

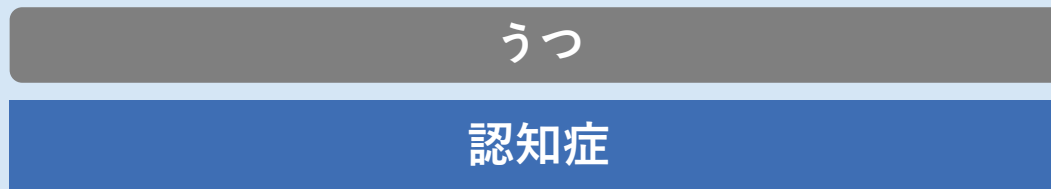


海のみえる
SANKO HOSPITAL

医療法人社団 光風会

三光病院

1 独立した疾患としてのうつ病 ▶ 認知症との鑑別が問題に



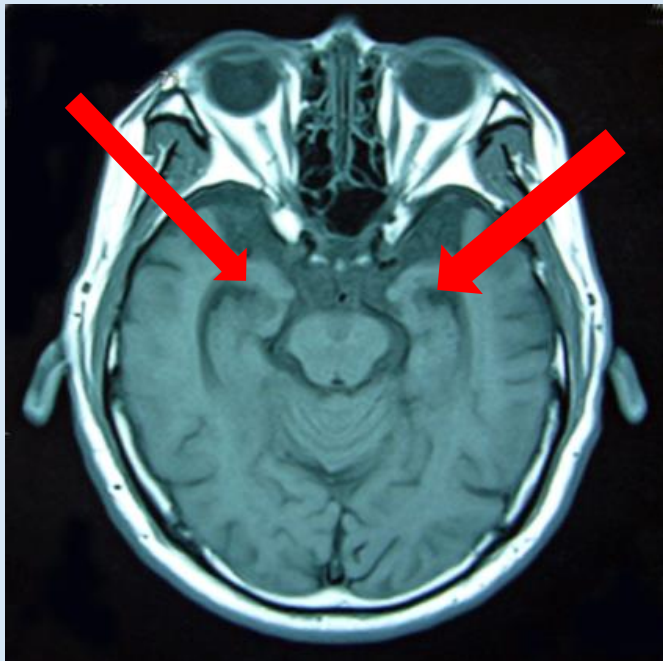
2 認知症に先行するうつ状態 (DLBで時に見られる) ▶ 今後 認知症が出てくるかもしれない



3 認知症の症状としてのうつ状態 ▶ 今 認知症があるかもしれない



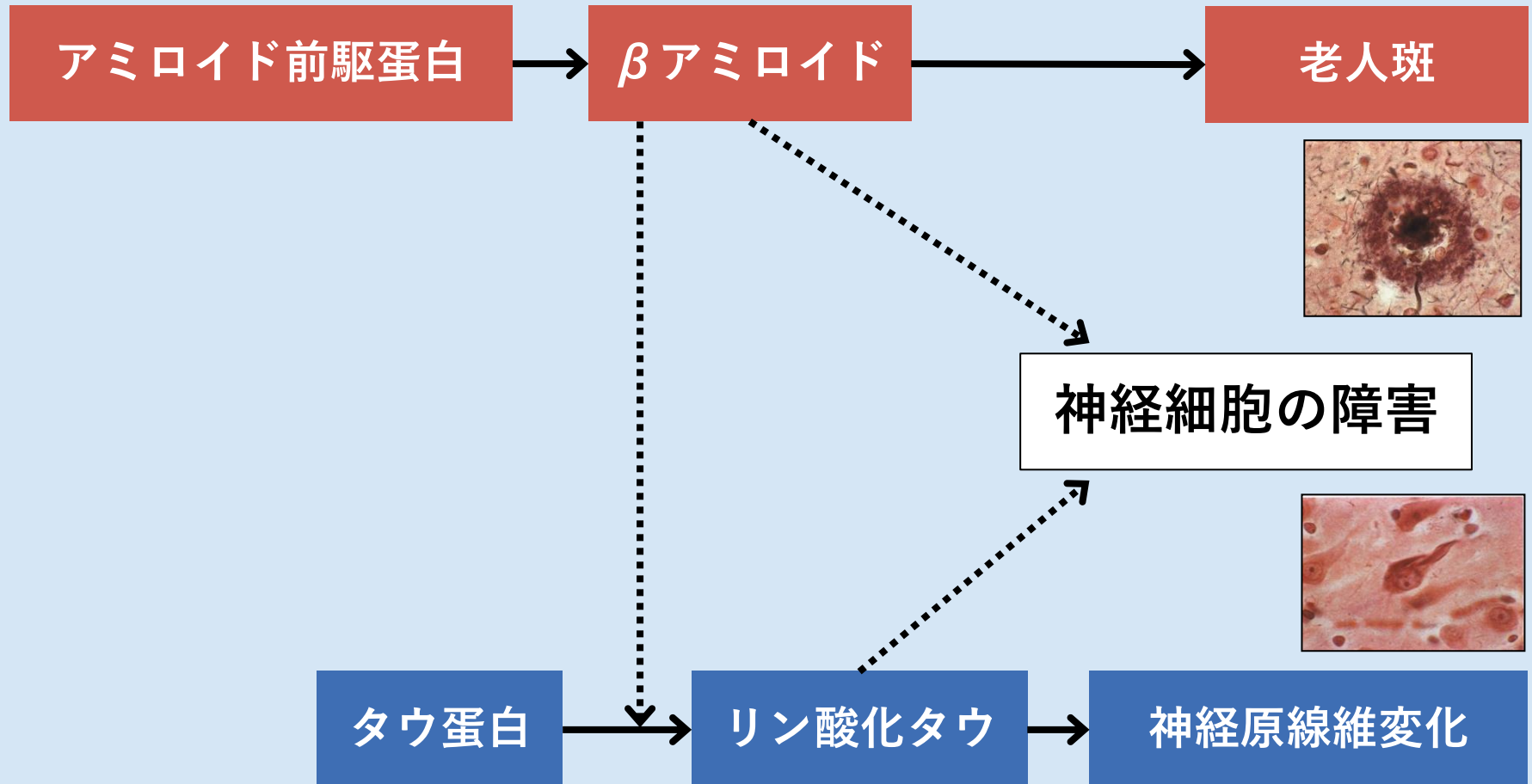
アルツハイマー型認知症の画像



側脳室下角の開大と海馬の萎縮



アミロイド仮説



行動・心理症状（BPSD）

心理症状

妄想
幻覚
抑うつ
不眠
不認
不安

行動症状

身体的攻撃性
徘徊
不穏
焦燥
逸脱行動・性的脱抑制
落ち着きのなさ
叫び声

- BPSDによって、入院・入所が早まり、患者・家族のQOLが低下し、医療費や介護にかかる費用も増加する。
- 介護者のストレスも増加し、なにより、**認知症そのものの進行が速くなる**と言われる。

認知症に伴う精神症状や行動症候に対して適応を得ている薬剤はないが、実地臨床ではいくつかの薬剤が用いられる。

- 抗精神病薬
- 睡眠導入薬
- 抗うつ薬
- 抗てんかん薬
- 漢方薬

血管性認知症

血管性認知症の特徴

● 主症状

意欲の低下（アパシー）

歩行障害

構音障害

嚥下障害

感情失禁

病初期は記憶障害は軽いことが多い

● 経過

脳卒中の後に**突然発症**、再発のたびに**階段状に悪化**する

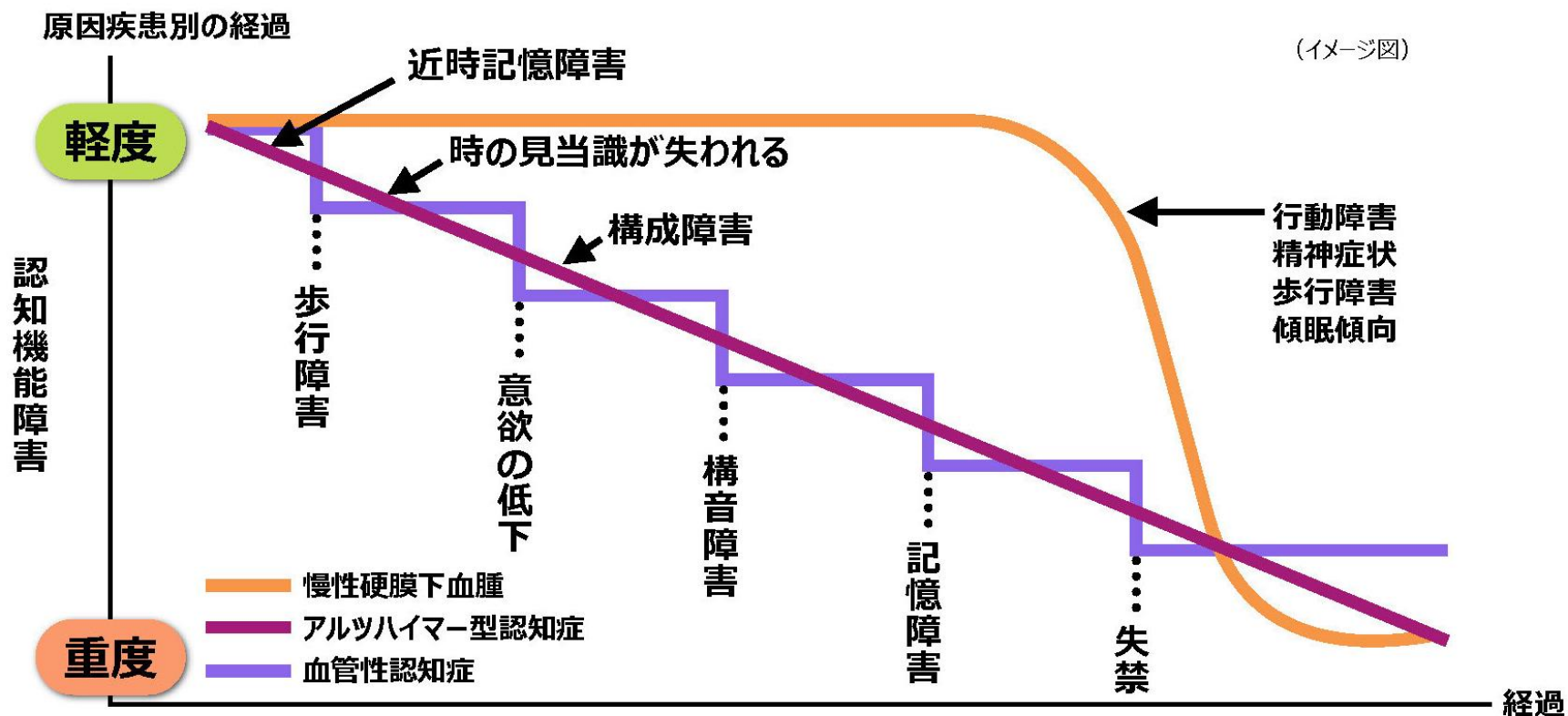
経過の模式図



海のみえる
SANKO HOSPITAL

医療法人社団 光風会

三光病院



レビー小体型認知症

レビー小体型認知症の特徴

- 認知機能障害が激しく変動
- 幻視、錯視、誤認妄想など
- パーキンソン症状
- 睡眠時の異常行動（夜驚）
- 自律神経障害
- 抗精神病薬に対する過敏性
- 転倒しやすい

症状の出現時期

10年前

便秘
(76%)

嗅覚障害
(44%)

5年前

抑うつ
(24%)

レム睡眠
行動異常
(66%)

記憶障害

立ちくらみ
(33%)

幻視
(88%)

パーキンソン
(88%)

前頭側頭型認知症

前頭側頭型認知症（FTD）の種類



海のみえる
SANKO HOSPITAL

医療法人社団 光風会

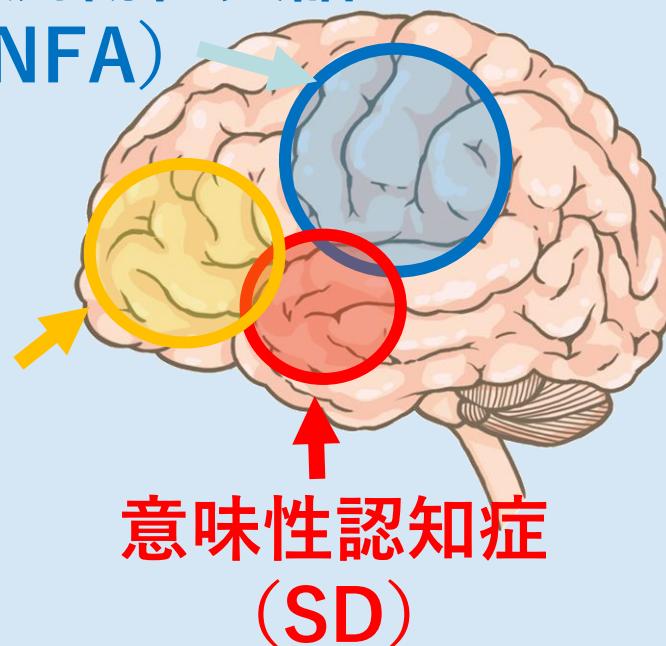
三光病院

分類	症状
行動障害型 前頭側頭型 認知症	精神症状や 行動障害が 出現
意味性 認知症	失語と 行動障害
進行性 非流暢性 失語	病初期に 失語が目立つ

脳の前方部の機能のみ低下

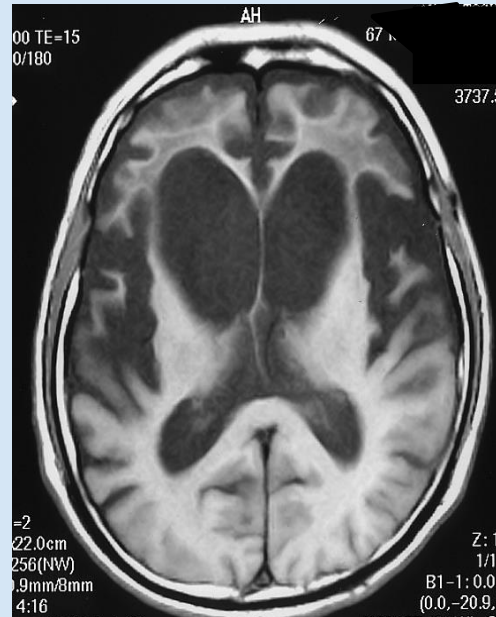
進行性非流暢性失語
(PNFA)

行動障害型
前頭側頭型
認知症
(bvFTD)

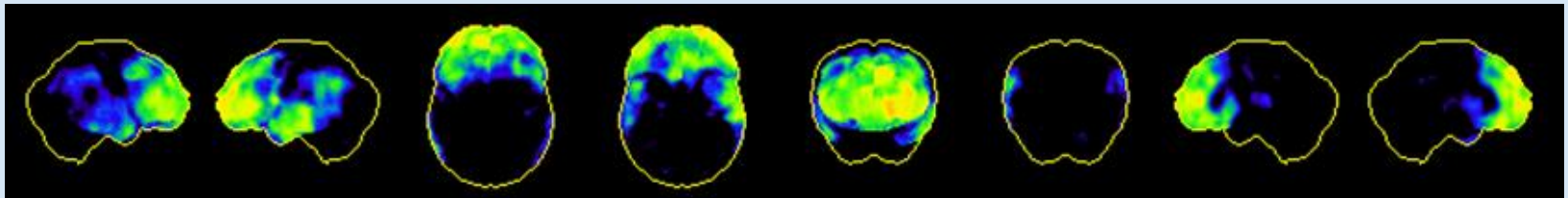


前頭側頭型認知症の画像

MRI



SPECT



行動障害型 前頭側頭型認知症 の症状



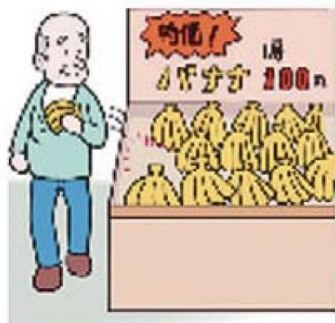
海のみえる
SANKO HOSPITAL

医療法人社団 光風会

三光病院

1. 脱抑制

万引きする



2. 脱抑制

列に割り込む



3. 無気力

意欲がなくなる



4. 共感性低下

挨拶をされても知らん顔



5. 常同的行動

何を聞かれても同じ返答(帯統言語)



6. 食習慣の変化

チョコレートを過食



本日の内容

1 主な認知症の症状と治療

2 認知症の予防

3 アルコールの影響

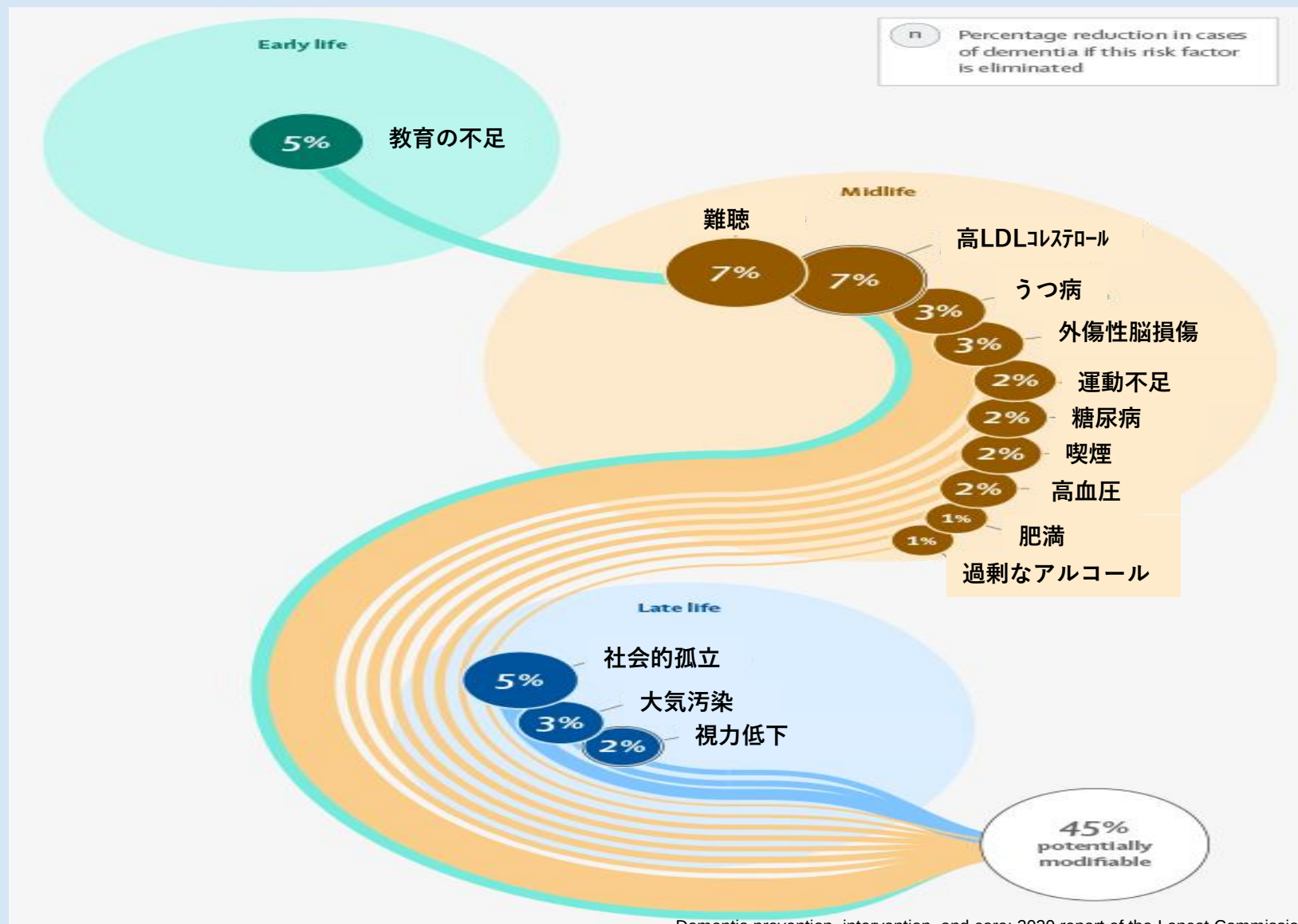
認知症のリスク因子



海のみえる
SANKO HOSPITAL

医療法人社団 光風会

三光病院



(健忘型) 軽度認知障害

1. 記憶障害の訴えが本人または家族から認められている
2. 日常生活動作は正常
3. 全般的認知機能は正常
4. 年齢や教育レベルの影響のみでは説明できない記憶障害が存在する
5. 認知症ではない

(Petersen RC et al. Arch Neurol 2001)

軽度認知障害に関する19の縦断研究を検討した結果、
平均で年間**約10%**が認知症に進展

(Bruscoli M et al. Int Psychogeriatr 2004)

MMSEとADL/IADLの関係



海のみえる
SANKO HOSPITAL

医療法人社団 光風会

三光病院

MMSE 24 手段的ADL はほとんど自立 (認知症ではない)

23 買い物、服薬管理、炊事、バス利用、入浴 に非自立が出現

22 電話、金銭管理 に非自立が出現

21 家事 に非自立が出現

20 家事 に非自立が出現

19 家事 に非自立が出現

18 買い物、炊事、服薬管理 介助

17 交通機関の利用 介助

16 洗濯 介助

15 家事、金銭管理 介助

14 食事 介助

13

12 電話 介助

尿失禁

生活が不便に
なっていく

(家事援助から
身体介護へ)

IADL限界

独居で不自由ない限界

ADL限界

在宅独居不能

地域包括ケアシステム

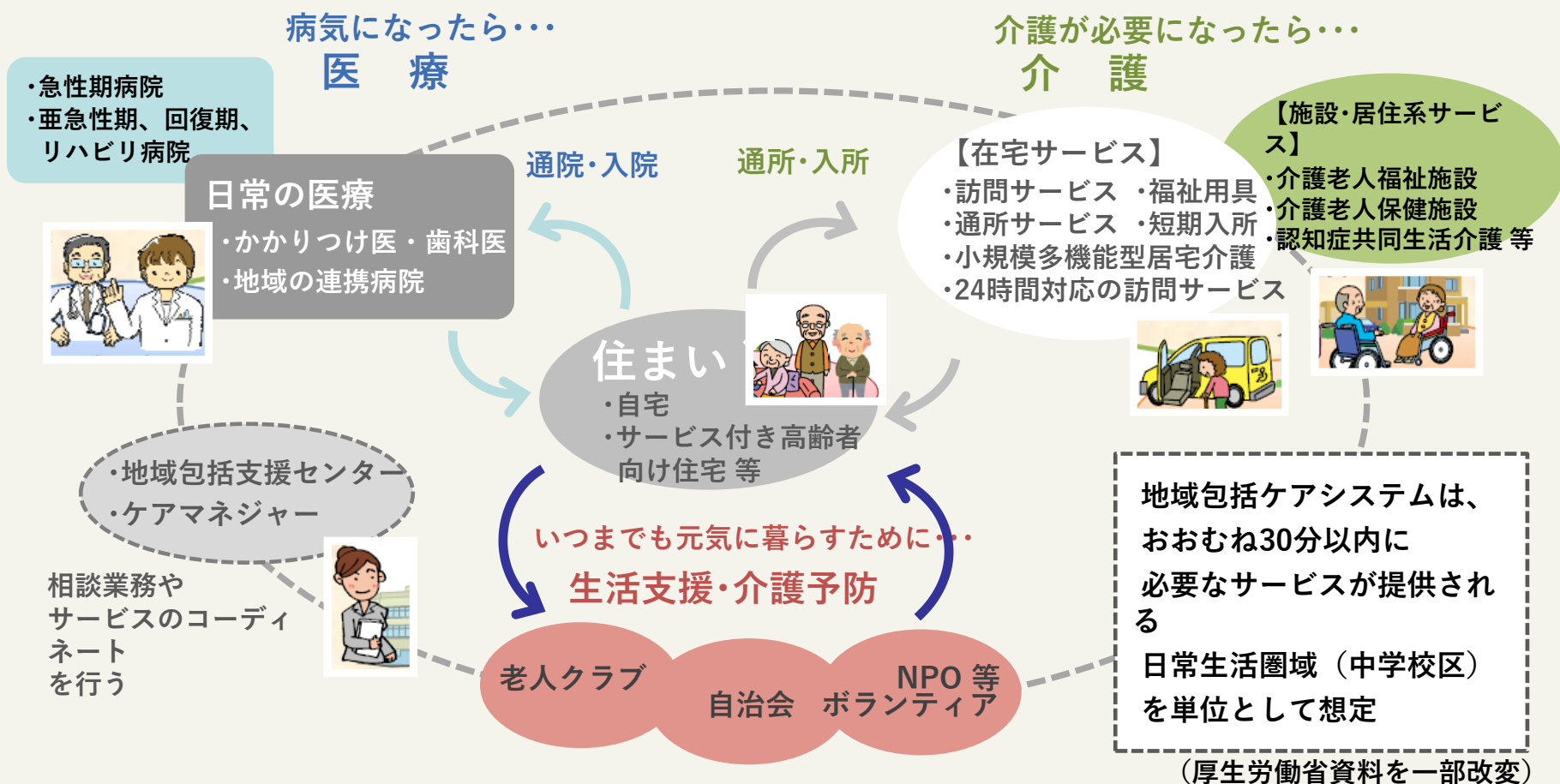


海のみえる
SANKO HOSPITAL

医療法人社団 光風会

三光病院

住まい・医療・介護・予防・生活支援が包括的に提供される
地域包括ケアシステムの実現により、重度な要介護状態となっても、
住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができる



認知症の人やその家族が、地域の人や専門家と相互に情報を共有し、お互いを理解し合う場

認知症 カフェ の要素

- ① 認知症の人とその家族が安心して過ごせる
- ② 認知症の人・家族が気軽に相談できる
- ③ 認知症の人とその家族が自分たちの思いを吐き出せる
- ④ 本人と家族の暮らしのリズム、関係性を崩さずに利用できる
- ⑤ 認知症の人と家族の思いや希望が社会に発信される
- ⑥ 一般の地域住民が認知症の人やその家族と出会う
- ⑦ 一般の地域住民が認知症のことや認知症ケアについて知る
- ⑧ 専門職が本人や家族と平面で出会い、本人家族の別の側面を発見する相互扶助の輪を形成できる
- ⑨ 運営スタッフにとって、必要とされていること、やりがいを感じる
- ⑩ 「自分が認知症になった時」に安心して利用できる場を知り、相互扶助の輪を形成できる

うみのみえるCAFE

三光病院では、およそ隔月で実施しています。

- 例
- ・ 特殊詐欺被害防止教室
 - ・ 健康チェック
 - ・ **FACEDUO**を用いた認知症の症状体験

第9回
うみのみえる
CAFE

どなたでもお気軽に参加していただける学びと憩いの場

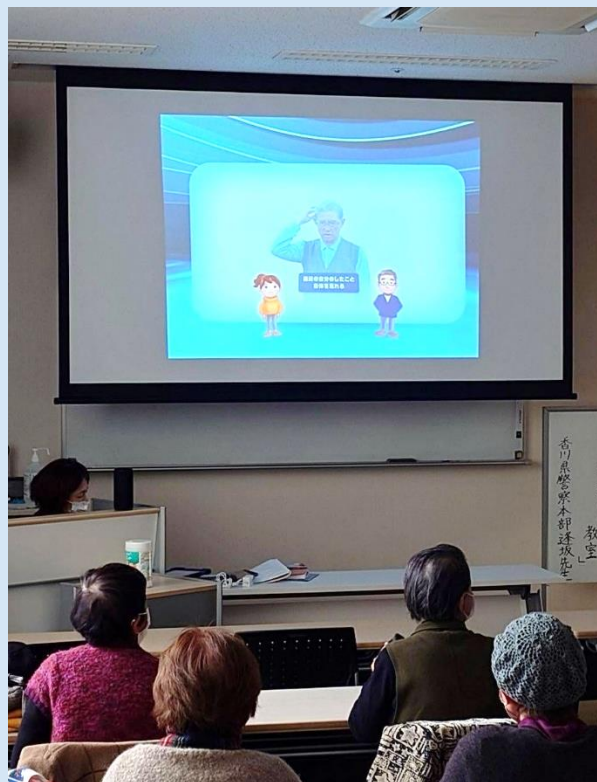
開催日時
令和7年1月31日(金)
14:00~16:00
三光病院東会議室前

「高齢者のための特殊詐欺被害防止教室」
香川県警察本部または各警察署の警察職員（約60分）

- いす体操をしよう！
- 認知症ケアVR体験
- お楽しみ会
- 健康チェックコーナー
- スタッフによる個別相談（とび入り参加OK）

三光病院 認知症疾患医療センター
高松市牟礼町原883-1
087-816-2170
受付時間/9:00~17:00（月~土）

参加無料!!
申し込み
締め切り
1/24（金）



あいまいな喪失（ポーリン・ボス）



海のみえる
SANKO HOSPITAL

医療法人社団 光風会

三光病院

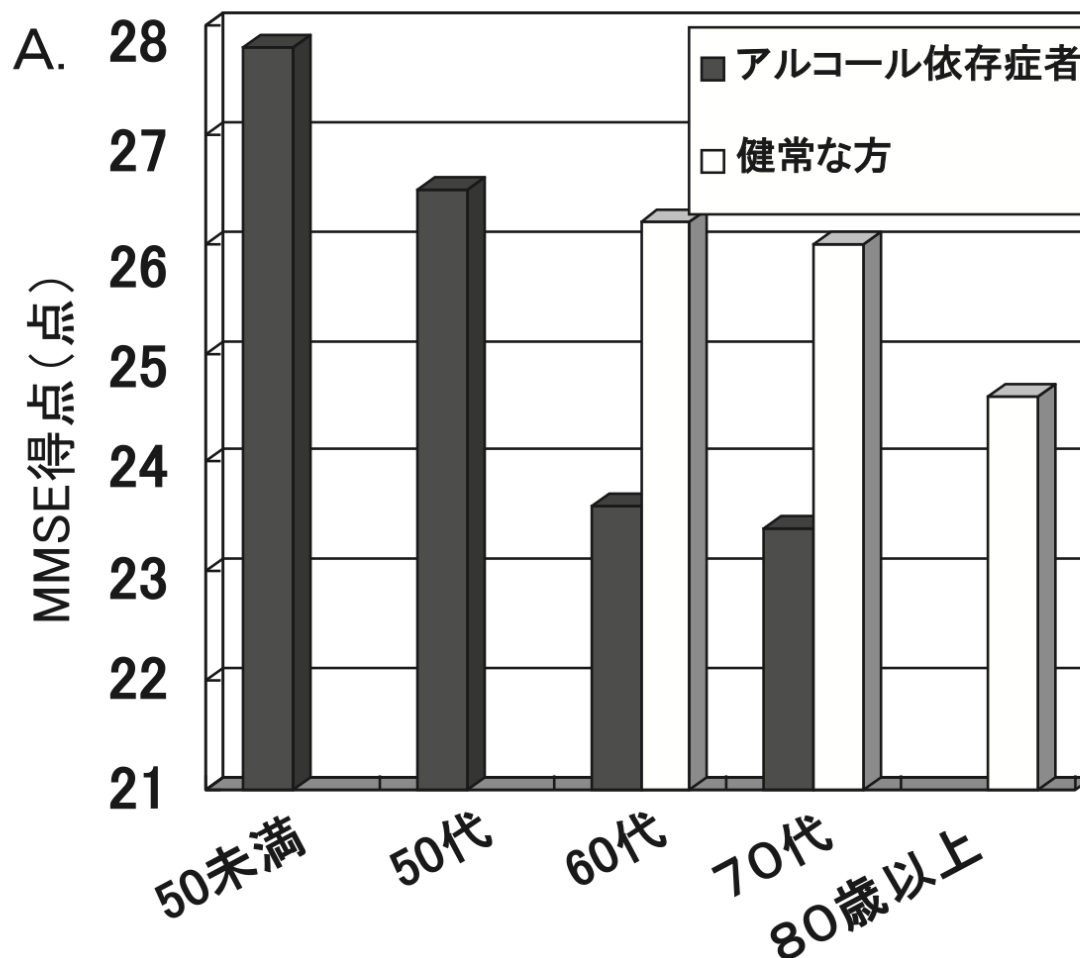
- 失ったことがはっきりせず、長期的にはっきりさせられない喪失のこと
- 東日本大震災によって、遺体に会えないままに別れを迫られる状況で、有名になった
- 「さよなら」のない別れ、別れのない「さよなら」
- 対処のための6つのガイドライン

- ① 意味を見つける
- ② コントロール感を調整する
- ③ アイデンティティを再構築する
- ④ 別々の感情があっても正常とみなす
- ⑤ 新しい愛着の形を見つける
- ⑥ 希望を見出す

本日の内容

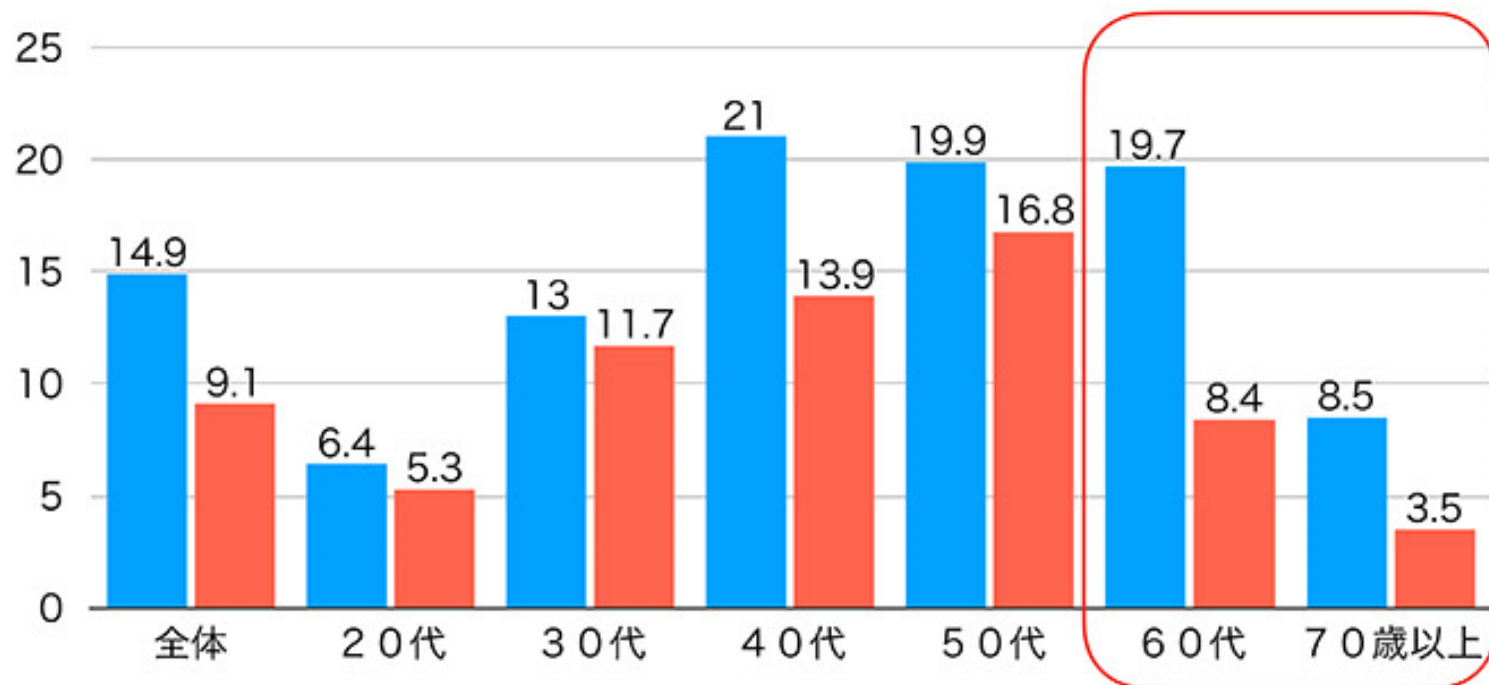
- 1 主な認知症の症状と治療
- 2 認知症の予防
- 3 アルコールの影響**

飲酒による認知機能低下



生活習慣病のリスクを高める飲酒

(令和元年 国民健康・栄養調査)





飲酒と認知症の発症リスク

認知症は、多量飲酒により発症リスクが高まるが、断酒により認知機能低下の抑制が認められるケースがある。

- 2008～2013年にフランスの病院に入院した成人患者を対象
慢性的なアルコールの有害な使用は認知症発症リスクを約**3.3倍**に高め、男性の早期認知症患者さんのうち、その半分以上がアルコールに関連する認知症であった。
- アルコール関連認知症は可逆的な側面があることが特徴とされており、断酒の継続によって認知機能低下の抑制が認められるケースがあるため、早期に対処することが大切。

精神科訪問診療という選択肢

- 認知症疾患医療センター、かつ香川県依存症治療拠点機関である当院だからこそ、できる治療介入があります。
 - ・ 原則として月 1 回の専門医による自宅 or 入所施設への訪問
 - ・ 必要に応じて、**抗渴望薬**を用いたアルコール治療
 - ・ 連携している精神科訪問看護による24時間体制の相談対応

ご清聴ありがとうございました



海のみえる
三光病院
医療法人社団 光風会
SANKO HOSPITAL